

パトリステイカ

教父研究

巻頭言	出村 和彦	3
【アウグスティヌス・シンポジウム】		
永遠と時間		
—アウグスティヌス『告白録』第十一巻をめぐる—	加藤 信朗	7
【追考】		
アウグスティヌスの『告白録』における		
時間論の根源的な意味	荒井 洋一	20
【特定質問】		
『告白録』第一巻のいわゆる「時間論」を巡って	山田庄太郎	42
アウグスティヌス『告白録』第十一巻における		
「創世記」解釈と時間	田内 千里	48
「イエスによってつくられた」と語ることは妥当か	佐藤真基子	51
【論文】		
Audiamus —『告白』第九巻一〇章二五節における—	松村 康平	58
知解を求める讃美 —『告白』一・一・一再論—	岡寄 隆哲	89
神人的エネルギーの経験		
—意志的聴従のアナロギアに即して—	谷 隆一郎	109
トマス・アクィナスのキリスト論 —「肯定の哲学」の原点—	山本 芳久	131
ディオニシオス・アレオパギテースのシンボル解釈とその原理		
—聖書における若干の実例—	リアナ・トルファシェ	155
ユリアヌスの「ギリシア人の宗教」とナジアンゾスのグレゴリオス		
『ユリアヌス駁論』における「ことば」と「真の愛智」	中西 恭子	173
シュジェールの光		
—擬ディオニシオスとの類似と断絶について—	坂田奈々絵	193
教父研究会活動報告		211
編集後記		213
【パトリステイカ】既刊号目次		(1)